

2011年7月7日

報道関係各位

ハワイアン航空、羽田線の座席供給量を拡大

ハワイアン航空(本社:ホノルル、代表取締役社長兼 CEO、マーク・ダンカリー[Mark Dunkerley])は、羽田ーホノルル間を毎日運航する直行便の機材を、現在のボーイング 767-300 から、7月7日より、さらに大型の新型エアバス A330-200 に変更し、日本への座席供給量を拡大します。

ハワイアン航空、代表取締役社長兼 CEO のマーク・ダンカリーは次のように述べています。「当社の羽田便の需要が回復したことから同路線への座席供給量の拡大を決定いたしました。予約の状況は、震災以前の水準に戻っており、現在も順調に伸びています。当社は、日本からより多くのお客様をハワイにお迎えするとともに、ハワイおよび米国本土から日本を訪れるお客様をさらに増やしていきたいと考えています。」

座席数 264 席の B767 から、294 席のワイドボディ A330 へ変更することで、羽田ーホノルル間の供給座席数は年間約 11,000 席増えることとなります。A330 の導入により、エコミークラスのお客様には、座席の足元がより広くなった A330 の快適なインテリアに加え、高画質の液晶ディスプレイにタッチスクリーンを搭載した最新鋭のオンデマンドエンターテインメントシステムを使って映画から、ビデオ番組、音楽、ゲームに至るまで幅広くお楽しみいただけます。さらに、お客様自身の音楽プレイヤーが接続可能な USB ポートも用意しています。また、ビジネスクラスのお客様には、より大きな液晶ディスプレイと iPod 対応のエンターテインメントシステムをお楽しみいただけます。

ハワイアン航空は、羽田路線においても、質の高い機内サービスを提供しています。「Hawaii Starts Hereー機上からハワイの旅がはじまるー」のコンセプトで数々の受賞歴を誇る同社の機内サービスには、ハワイの文化や人、自然美の要素を取り入れており、アジアンキューズの新機内食に日本語のエンターテインメントプログラム、さらには日本のお客様向けの機内販売を用意しています。

ハワイアン航空は、米国の航空会社で唯一、ハワイと羽田空港を結ぶ路線を運航しています。

【スケジュール】

羽田ーホノルル間のスケジュールは以下の通りです(時間は現地時間)。

便名	出発地	到着地	運航開始日
457 便	ホノルル発 6:55 p.m.	羽田着 10:05 p.m.(翌日)	2011年7月7日 (8日着)
458 便	羽田発 11:55 p.m.	ホノルル着 12:35 p.m.	2011年7月8日

(東京の時間はホノルル時間+19時間で、本路線は日付変更線を越えます。)

ハワイアン航空について

創設 82 年の歴史を持つハワイアン航空は、米国本土からハワイへの搭乗客数において、米国国内で最大の航空会社です。現在、ハワイ島間便は、1 日 150 便以上、米国主要 10 都市への直行便、日本、韓国、フィリピン、オーストラリア、アメリカ領サモア、タヒチへの直行便を運航しています。

ハワイアン航空は米国における第 20 回航空会社品質調査において、最高のサービスとパフォーマンスを提供する航空会社に出選されました。同調査では、過去 4 年間で 3 回、トップ企業としてランクされています。また、米運輸省の行う米航空業界ランキングにおいては、7 年連続で定刻離着率 1 位(2004~2010 年)、米国旅行誌「コンデナスト・トラベラー」、「トラベル+レジャー」、「ザガット」においてもハワイアン航空は、米国航空会社のトップにランキングされています。ハワイアン航空は、ハワイアン・ホールディングス(NASDAQ:HA)の子会社です。詳細は、HawaiianAirlines.co.jp(日本語)、もしくは HawaiianAirlines.com(英語)をご覧ください。

ハワイアン航空(旅客)総代理店
株式会社グローバルサービス
TEL: 03-5405-3126
FAX: 03-5405-0985

ハワイアン航空 広報窓口
株式会社パーソン・マーステラ
担当: 松枝、清水
TEL: 03-3264-6701 / FAX: 03-3234-9647
E-mail: HawaiianAir.pr@bm.com